

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和5年度第2回 松阪市文化財保護審議会
2. 開催日時	令和6年3月25日(月) 午後1時30分から午後3時15分
3. 開催場所	松阪市教育委員会事務局 2階 教育委員会室
4. 出席者氏名	別紙のとおり
5. 公開及び非公開	一部非公開
6. 傍聴者数	なし
7. 担当	松阪市殿町1340番地1 松阪市産業文化部 文化課文化財係 担当者：寺嶋・小川 電話 0598-53-4393 FAX 0598-22-0003 e-mail bun.div@city.matsusaka.mie.jp

報告事項

- (1) 前回の協議内容の確認について
- (2) 国宝及び重要文化財の答申について
- (3) 令和5年度の主な文化財保護関係業務について

協議事項

- (1) 指定文化財について【非公開】

議事録要約

別紙

令和 5 年度第 2 回松阪市文化財保護審議会 議事録（要約）

< 日 時 > 令和 6 年 3 月 25 日（月）午後 1 時 30 分から午後 3 時 15 分

< 場 所 > 松阪市教育委員会事務局 2 階 教育委員会室

<出席委員>菅原洋一会長、門暉代司会長代理、榎本義譲委員、小林秀委員

鈴木えりも委員、富田靖男委員、中谷真弓委員、福田良彦委員

藤田直信委員、本多久子委員

<欠席委員>大井隆弘委員、塙本明委員、津村善博委員、平山大輔委員、山口泰弘委員

<事務局> 松葉参事兼文化課長、寺嶋主幹、小川係長、村山主任、森係員

<傍聴者>1 名

1. 開会

2. あいさつ

3. 委嘱状交付

4. 報告事項

(1) 前回の協議内容の確認について【資料 1】

事務局：【資料 1】

(2) 国宝及び重要文化財の答申について【資料 2】

事務局：【資料 2】の説明

「宝塚一号墳出土埴輪」が国宝に、安楽寺の「木造阿弥陀如来立像快慶作、木造地蔵菩薩立像」が重要文化財に、清光寺では「木造阿弥陀如来及脇侍坐像附 木造觀音菩薩坐像」として重要文化財追加及び附追加指定がそれぞれ答申された。

(3) 令和 5 年度の主な文化財保護関係業務について【資料 3】

事務局：【資料 3】の説明

1 文化財保存管理活用事業

2 市内遺跡緊急発掘調査事業・埋蔵文化財発掘調査事業費【資料 3-1】

範囲確認・試掘調査 7 件実施。久米南遺跡出土の下駄を、樹脂含浸で保存処理を行った。第 3 次中世古遺跡の本発掘調査の概要を説明。

3 殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金

実績見込み 21 件。令和 6 年度から個人への補助を都市計画課で、松坂御城番長屋への補助は文化課で所管する。

- 4 無形民俗文化財保存活用補助金【資料3-2】
実績見込み13件である旨報告。
- 5 文化財保存整備事業補助金【資料3-3】
 - (1) 重要文化財 松坂御城番長屋東棟の防蟻処理
 - (2) 重要文化財 来迎寺本堂の軒樋、谷樋の修理
 - (3) 市指定有形文化財 木造聖観音菩薩立像の保存修理
 - (4) 市指定史跡 竹川竹斎墓所の枯損木伐採
 - (5) 市指定天然記念物 山茶花の枝支柱設置
- 6 指定文化財保存修理事業【資料3-4】
重要文化財 松浦武四郎関係資料の内伊勢万歳図と愛蓮之説の保存修理内容と完了を報告。
- 7 旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業【資料3-5】
耐震補強案の検討中である等、事業進捗を報告。
- 8 松坂城跡保存整備事業【資料3-6】
令和5年度の事業内容及び遠見櫓跡付近の発掘調査内容と今後の予定を説明。
- 9 文化財センター施設整備事業費
3室の内、空気環境の基準値を満たしたB室のみ運用を開始し、未指定の旧長谷川家資料の一部を収蔵した旨を報告。

委 員：項目5の(5) 山茶花の枝受けの支柱は、写真では不安定に見えます。

事務局：この写真の状態は仮設というところで、もう少ししっかりと固定するとの報告を受けている。

< 以 下 非 公 開 >

5. 協議事項

(1) 指定文化財について【資料4】

民間所有を含む指定文化財候補の確認、今後の活動内容や担当委員の協議
民間所有の未指定文化財に関する報告と具体的な調査方法の指導

6. その他【その他資料】

民間所有の指定文化財について委員から情報共有

7. 閉会